

活動分野：

地域活性・産業振興

研究者名（研究グループ名）：

生活環境学部 生活環境学科 水野 優子

活動概要

土庄町とともに近年小豆島に移住された方を対象として、移住の経緯や生活課題、将来意向などに関する調査研究を行った。

コーディネートの課題や運営面での努力

活動内容

活動・研究・委託テーマ	土庄町での『移住』に関する調査
対象となる地域・企業等	香川県・小豆島土庄町
活動学生(ゼミ・学年等)	ゼミ
連携時期	2018・2019年度
学外への広報方法	
連携の内容・連携のプロセス	香川県・小豆島土庄町と本学は地域社会の持続的な発展および教育研究の向上に資することを目的とした協定を2017年12月に締結している。 この協定に基づき、2018年度には、土庄町とともに近年小豆島に移住された方を対象として、移住の経緯や生活課題、将来意向などに関する調査研究を行った。 2019年3月に、土庄町域学連携交流施設（夢すび館）において、調査結果報告会を開催した。
地域面・教育面での成果	2018年度の調査を参考に、土庄町ではさらなる移住者支援方策を展開しつつある。 研究室では、今年度も引き続き「移住」をテーマに調査を実施する予定である。

活動内容PR(活動の様子・関係者からの評価等)

◆2019年3月の報告会の様子



◆土庄町広報誌の記事



3/8 土庄町の移住に関する調査報告会

町と武庫川女子大学・武庫川女子大学短期大学部の包括協定に基づく連携事業として、生活環境学科都市・生活研究室（水野優子ゼミ）による町の移住に関する調査報告会が夢すび館で行われました。この調査は、昨年9月に実施した移住者アンケートを基に、「移住の経緯」や「生活の満足度」などを年齢層やタイプ別（U・Iターン、転勤など）に調べたものです。報告会では効果的な移住施策や定住に向けたサポートの必要性などの説明があり、参加者からは「まちの移住の取り組みを振り返る機会となった」などの意見がありました。

